

【FB-Win シリーズ（パナソニック製）をご利用】

1. 現在の振込手数料テーブル設定を確認します。

(1) メインメニューから次の手順で「為替手数料登録」画面を開きます。

- ① 「為替手数料登録」をクリックします。
- ② 銀行コードが「0130」になっていることを確認します。

※銀行コードが「0130」になっていない場合は、「確認」をクリックし、銀行コードが「0130」と表示される画面まですすめてください。

(2) 為替手数料登録画面で表示されている手数料が下記パターンの何れかになっていることを確認します。

<パターン1：EB手数料が表示されている場合>

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	0	110	440	0	0	0
30,000 ~	0	330	660	0	0	0

<パターン2：窓口手数料が表示されている場合>

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	330	330	660	0	0	0
30,000 ~	550	550	880	0	0	0

2. 振込手数料テーブルの変更手続きをおこないます。

【変更作業時期】

10月1日以降に操作される総合振込データ作成前をお願いいたします。

【例】10月1日に振込データを作成するのであれば、振込データ作成の直前までに設定変更願います。

操作日	9月30日以前	10月1日（金）	10月4日（月）
作業内容	設定変更	振込データ作成・送信	振込指定日

(1) 上記1-(2)のパターン1で設定している場合のみ次の値に修正します。

<パターン1：EB手数料で先方負担手数料を計算させたい場合>

基準の振込金額	電信			文書		
	(以上) ~ (未満)	同店	同行	他行	同店	同行
0 ~ 30,000	0	110	385	0	0	0
30,000 ~	0	330	550	0	0	0

※窓口手数料で振込手数料差引計算される場合は、窓口手数料の変更はありません。

- (2) 「入力終了」をクリックします。
- (3) 「プリントする」をクリックします。
- (4) プリントされた内容を確認します。
- (5) これで振込手数料テーブル変更は完了です。

<ご注意>

振込手数料テーブル変更後に、はじめてデータ作成およびデータ送信をされる場合は、正しく振込手数料計算がなされたことを確認願います。

お問い合わせ窓口（銀行窓口営業日 9:00~18:00）常陽銀行 EB センター : 0120-013004